

就農の土台、品目選定・農地確保について考えよう!



主人公の野原拓人さんは、実家の農地を守ろうとUターンして就農することを決めました。同級生のJA職員に勧められた新規就農の相談「ワンストップ相談窓口」で、いよいよ本題に入り、今回は品目の選定や農地の確保について考えます。



相談は いよいよ本題へ

父は 米作りを してましたが

僕は 野菜も 作りたいです

野菜は 何を?

それが まだ何も

当地ではトマト・キュウリ・ナス ミニトマト・ピーマンの 夏秋野菜5品目を推奨してるよ! さらにネギやイチゴなども 生産されてるけど

ちなみに 近くの農家さんは 何を作ってるの?

主要 5品目

うーん、何だろ? 最近就農して トマトを作っている人が いると聞いたような...

特に品目の希望がないのであれば お住まいの地域で栽培が多い品目を 選ぶのを勧めているんです

JAいわて平泉管内の産地分布

大体だけど こんな感じ

トマト:管内全域
ミニトマト:千厩・室根
キュウリ:管内全域
ナス:一関・花泉
ピーマン:藤沢・室根

野原さんの地元の トマトで新規就農した方にお話を聞きに いきますか?

取り次ぎますよ

ぜひお願い します!

仲間がいれば 相談できるし 何かと助かっている 事例があるので

近くに同じ品目の 事例があるので

就農するにあたり、もし 新たに畑が必要になる場合は 畑の確保も考えないとね

・所有する水田を 畑に変える

農地がなくても 大丈夫!

畑の確保方法

・農地を借りる (農地コーディネーター・地域の 農業委員に情報を教えてもらう)

転作田

契約

借地について 詳しく知りたい時は 農業委員も相談会に 出席してください

心強いです!

煙を借りる タイミング次第では ハウスや機械ごと セットで借りられた例も

編集後記

▽梅雨入り前に真夏のように暑い日がありました。今年の夏も暑い予想がされています。そんな中、夏秋野菜の出荷が本格化しています。今回の特集で、夏秋野菜の生産者を取材しました。高温で出荷量が不安定になるのを防ぐため、若手の生産者を中心にさまざまな技術や資材の導入に取り組んでいることを実感し、生産者の苦勞や生産への熱意などを伝えていきたくと改めて思いました。(阿部)

▽気温30℃を超える日が続いたかと思えば、例年より約10日遅く梅雨がやってくるなど、「不安定」の一言では表しきれないほどに極端な天気が続いています。蒸し暑さが激しさを増すこの夏、水分補給と休憩をこまめに取り、熱中症には気を付けましょう。▽「昼も夜もナスフェス2024」をはじめ、若手生産者の精力的な活動が多く見られます。地元産の食材を積極的に消費することで、みんなが生産者を応援していきましょ。 (熊谷)

